

# 感染防止チェックリスト（プール用）

年 月 日

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、必ずすべての事項を記入しご提出ください。  
また、あわせて利用者名簿（別紙）の作成をお願いいたします。

## 1 団体連絡先

団体名		代表者氏名	
住所		担当者氏名	
		電話番号	

※個人情報について

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設からご連絡することがありますが、その他の用途では使用することはありません。
- ・取得した個人情報は、紛失や漏洩などが発生しないよう厳重に取扱います。

## 2 団体利用者への確認事項

団体利用者全員（見学等含む）に以下の事項を確認し、チェックを入れてください。

※1つでもチェックできない項目がある場合、利用をお断りさせていただきます。

- ①本日及び利用前2週間において以下の事項に該当する場合は、自主的に利用を見合わせる事
- ア 体調がよくない場合（例：発熱（おおむね37.5度以上）、咳・のどの痛みなど風邪の症状、だるさ、息苦しさ、嗅覚や味覚の異常、体が重く感じる、疲れやすいなどの症状がある場合）
- イ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- ウ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- エ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ②マスクを持参すること  
(受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。)
- ③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ④他の利用者、施設管理者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること  
(障害者の誘導や介助を行う場合を除く。)
- ⑤利用中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- ⑥イベント前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密をさけること
- ⑦感染防止のために施設管理者・団体の代表者が定めた措置の遵守、施設管理者の指示に従うこと
- ⑧利用終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、団体代表者に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。団体代表者は関係行政機関への連絡に加え、当施設にも報告すること。
- ⑨「東京版新型コロナ見守りサービス」など、接触確認アプリへの登録に協力すること

裏面に続く

### 3 その他遵守いただく事項

プール利用にあたり以下の事項を確認し、チェックを入れてください。

※1つでもチェックできない項目がある場合、利用をお断りさせていただきます。

#### □ 当日の利用前の対応

- ・ プール利用団体の待機場所はサブアリーナ棟2階自動扉から総合受付前までとします
- ・ ジム・プールエリアに入ることができる人数は、25mの日は1レーン10名以内（指導者1名を除く）、50mの日は1レーン20名以内（指導者1名を除く）です
- ・ 更衣室内での密を避けるため、なるべく水着を着用してくること
- ・ 必ず参加者全員が揃ったうえで、ジム・プールエリアに入場すること。遅れた方は原則として入場できません
- ・ 喫煙については、施設側の定める喫煙所にて、定員を守って利用すること

#### □ 更衣室の利用

- ・ 「消毒済」となっているロッカーを使用すること
- ・ 冷水機は使用できません
- ・ 浴槽を利用する際は会話は控え、利用者同士が密にならないように距離をとること

#### □ プールの利用

- ・ 遊泳中（休憩含む）は、利用者同士が密にならないよう注意すること
- ・ 強度が高い運動を行う場合は、呼気が激しくなるため、より一層周囲の人との距離をあけるようにすること
- ・ ツバや痰を吐くことは極力行わないこと
- ・ タオル・飲料は共用しないこと
- ・ ビート板等の用具を団体内で使いまわしをしないこと。利用後には消毒を行うため、所定の場所に返却すること
- ・ 用具はビニール袋に入れること。クリアボックス・赤台に用具を置く際は、他の利用者との距離をあけること
- ・ プールサイドで指導をする際には、マスクを着用すること
- ・ 採暖室は使用できません
- ・ スノーケルは使用できません（エアロゾル発生防止のため）

#### □ 飲食スペース

- ・ 飲み物はフタ付の水筒やペットボトルを持参すること
- ・ 食事は施設が指定する場所でのみ行うこと
- ・ 座席数減のため、長時間の利用（30分以上）や会話をしながらの飲食は控えること

#### □ ゴミの廃棄

- ・ 利用の際に出たゴミは、各自持ち帰ること。特に鼻水、唾液などが付いたゴミは、各自適切に処分すること

2022年1月作成